

## 糖尿病・代謝・内分泌内科プログラム3

プログラム名：脂質異常症、動脈硬化症、肥満症の診断と治療

### 目 標：

- 1) 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症の専門医による診断法を修得する。
- 2) 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症に関する最新の知見を修得する。
- 3) 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症の専門医による検査法とその解釈方法を修得する。
- 4) 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症の専門医による治療方針の考え方を修得する。
- 5) 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症の専門医による実際の治療法とその評価法を修得する。
- 6) 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症の医学医療に関する社会的意義を修得する。

### 方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12週間）、任意の時期に設定できる。
- 2) 指 導 医：小野 啓（准教授、糖尿病専門医）、前澤 善朗（講師、糖尿病専門医・研修指導医）、北本 匠（助教、糖尿病専門医）、井出 真太郎（助教、糖尿病専門医）、熊谷 仁（助教、糖尿病専門医・研修指導医）、寺本 直弥（特任助教、糖尿病専門医）
- 3) 募集定員：同一時期に2名まで
- 4) 研修内容：
  - ① 糖尿病・代謝・内分泌内科外来にて脂質異常症、動脈硬化症、肥満症の診断、治療方針の決定に参加する。
  - ② 指導医による脂質異常症、動脈硬化症、肥満症に関する基本事項（病態、診断、治療など）及び最新の知見に関する講義を受ける。
  - ③ 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症に関する最新の情報を文献検索して報告する。
  - ④ 糖尿病・代謝・内分泌内科外来、病棟にて脂質異常症、動脈硬化症、肥満症患者の専門医による治療に参加する。
  - ⑤ 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症患者への専門医、栄養師による食事指導に参加する。
  - ⑥ 脂質異常症、動脈硬化症、肥満症患者のケースレポートを書く。
  - ⑦ 毎回研修終了に際して指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックを受ける。

### 5) スケジュール

No	日時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1		オリエンテーション、施設見学、 スタッフ紹介など	北本	カンファレンスルーム、 外来、病棟
2		外来、病棟診療参加、講義、 フィードバック	前澤	カンファレンスルーム、 外来、病棟
3		外来、病棟診療参加、フィードバック	小野	カンファレンスルーム、 外来、病棟
4		外来、病棟診療参加、講義、 フィードバック	北本	カンファレンスルーム、 外来、病棟

5		外来、病棟診療参加、フィードバック	前澤	カンファレンスルーム、 外来、病棟
6		外来、病棟診療参加、講義、 フィードバック	小野	カンファレンスルーム、 外来、病棟
7		外来、病棟診療参加、フィードバック	北本	カンファレンスルーム、 外来、病棟
8		外来、病棟診療参加、講義、 フィードバック	前澤	カンファレンスルーム、 外来、病棟
9		外来、病棟診療参加、フィードバック	小野	カンファレンスルーム、 外来、病棟
10		外来、病棟診療参加、講義、 フィードバック	北本	カンファレンスルーム、 外来、病棟
11		外来、病棟診療参加、フィードバック	前澤	カンファレンスルーム、 外来、病棟
12		試験、修了認定	小野	カンファレンスルーム

**評 価：**

- 1) MCQ (プレ・ポストテスト形式)
- 2) ポートフォリオ (講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医による口頭試問)
- 3) 実地試験 (外来での高脂血症、動脈硬化症、肥満症患者診療を指導医が評価)

**修了認定：**

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する。